

U.S. Indicators

マクロ経済指標レポート

米国 NY連銀管轄地区製造業の拡大ペース加速(05年11月NY連銀製造業景気指数)

発表日:05年11月15日(火)

~受注、出荷、雇用が前月から上昇~

(No. UI - 144)

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001: seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

NY連銀製造業景気指数の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間
04/11	19.78	17.52	23.15	9.63	0.00	-5.00	0.01	53.33	17.50	3.32
04/12	27.07	36.14	35.62	15.71	1.92	2.88	7.69	57.69	15.38	2.86
05/01	20.08	20.99	26.20	12.71	-10.92	-1.68	5.65	50.42	27.73	16.72
05/02	19.19	17.28	33.27	8.93	0.78	-1.55	-12.18	48.84	13.18	9.30
05/03	20.18	8.57	21.89	11.26	-4.55	4.55	-10.09	53.64	16.36	9.14
05/04	2.03	-1.22	-0.95	8.50	-1.63	-2.44	-8.20	43.09	13.82	-4.35
05/05	-11.06	-8.23	-0.50	0.14	-5.94	-7.92	-17.12	41.58	7.92	-2.43
05/06	10.49	8.14	0.96	5.46	4.04	-2.02	-14.13	30.30	2.02	-3.74
05/07	23.91	19.15	20.91	1.42	-9.80	-1.96	2.86	21.57	0.98	1.82
05/08	23.04	33.75	23.87	10.17	-1.00	7.00	7.20	29.00	-1.00	20.46
05/09	15.58	11.64	29.67	11.65	-6.74	3.37	-9.84	53.93	10.11	10.39
05/10	12.08	24.85	23.53	9.26	4.17	-2.08	0.41	57.29	15.63	13.47
05/11	22.82	25.92	27.60	16.91	2.88	-5.77	15.07	60.58	20.19	11.82

NY連銀製造業景気指数(6ヵ月先予測)の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間	設備投資
04/11	52.36	50.12	50.62	22.84	0.83	-1.67	12.17	55.83	28.33	10.04	29.17
04/12	46.96	41.84	43.46	22.84	-3.85	1.92	7.01	62.50	25.96	5.11	25.96
05/01	42.16	49.07	47.67	22.91	11.76	0.84	12.82	55.46	35.29	5.12	32.77
05/02	40.01	39.94	41.17	26.08	-2.33	-3.10	-0.64	53.49	22.48	0.69	21.71
05/03	44.54	44.32	42.71	27.12	-6.36	-0.91	-2.17	58.18	30.00	9.50	32.73
05/04	37.29	34.25	35.09	21.47	-3.25	-0.81	9.18	52.03	23.58	6.25	30.08
05/05	36.32	45.83	47.42	22.84	-2.97	-1.98	5.76	47.52	5.94	6.13	22.77
05/06	34.03	43.54	43.73	14.71	-8.08	-6.06	10.37	44.44	13.13	13.35	14.14
05/07	47.00	54.77	52.21	23.88	-8.82	-7.84	5.45	28.43	15.69	18.87	24.51
05/08	53.26	58.36	57.18	14.95	4.00	0.00	14.22	47.00	14.00	21.38	24.00
05/09	38.14	45.29	41.32	18.95	-11.24	-2.25	9.76	75.28	37.08	13.83	25.84
05/10	32.64	37.94	43.17	14.55	-5.21	-1.04	7.44	71.88	34.38	11.13	23.96
05/11	46.90	47.54	49.70	28.07	11.54	-0.96	19.17	58.65	37.50	14.34	32.69

前月比10.74ポイント上昇

05年11月のNY連銀製造業景気指数(NY連銀管轄地区の製造業の動向を示す)は、+22.82と新規受注、出荷、雇用が前月から上昇し、市場予想の15.5を上回った。前月から10.74ポイント上昇し高い水準を維持していること、新規受注のプラス幅が拡大したことから、ハリケーン「カトリーナ」、「リタ」、「ウィルマ」の襲来が続いた中で復興関連、景気循環的な受注増によって同地区製造業部門の堅調さが持続したと判断される。

11月に同地区生産の拡大ペース加速を示唆

個別にみると、出荷が+27.60(10月+23.53)と上昇し在庫指数が+2.87(同+4.17)とプラス幅が縮小した。さらに、新規受注指数が+25.92(同+24.85)とプラス幅を拡大させ、受注残が+15.07(同+0.41)とプラス幅を拡大したことから、NY連銀管轄地区の生産拡大ペースの一段の加速が予想される。雇用関連では、雇用指数は+16.91(同+9.26)とプラス幅が拡大したことから、11月の同地区の製造業部門の雇用減少幅が縮小する可能性が高い。

物価面では、仕入れ価格が+60.58(10月+57.29)と4ヵ月連続でプラス幅を拡大して

おりコスト上昇圧力が強まっている。一方、企業収益面では販売価格がプラスに転じ、仕入価格を上回るペースでプラス幅を拡大したことから交易条件がやや改善したとみられる。

先行きの交易条件の改善、雇用の増加ペース加速が見込まれる

6ヵ月先予測では、前月からプラス幅を拡大しており先行きに対して楽観的な見方が強まっている。新規受注、出荷の「増加を見込んでいる割合」が上昇しているなかで、在庫の増加を見込んでいる割合が上昇しており、生産の拡大ペースが加速すると予想される。収益面では「仕入れ価格の上昇を見込んでいる割合」が低下した一方、「販売価格の上昇を見込む割合」が上昇したことから先行き交易条件の改善が期待されている。

さらに、「雇用者数、週平均就業時間の増加を見込んでいる割合」のプラス幅がともに上昇していることから、投入コストの増加が続くなか製造業雇用の改善ペースが鈍化する可能性が高い。

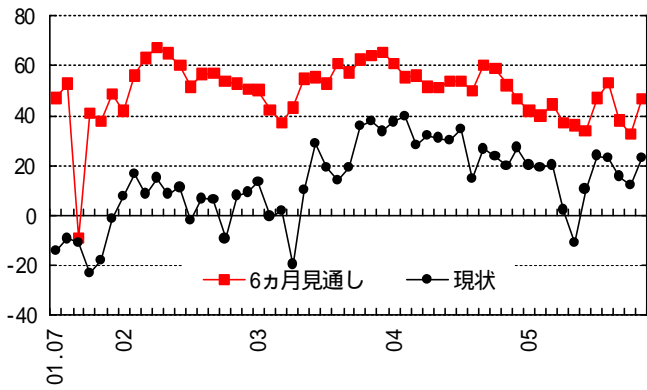
2006年も設備投資の拡大持続を示唆

設備投資計画は32.69と前月の23.96から小幅上昇し水準が高いことから、2006年のNY連銀管轄地区製造業部門での設備投資拡大持続が示唆されている。

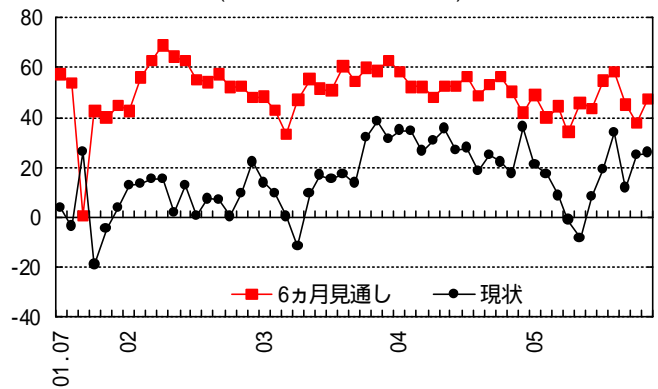
今回、通常の調査以外にキャッシュバランスについての質問が行われた。通常よりもキャッシュを多く持っているかとの問に、40%が持っていると回答しており、昨年同期の31%から一段と増加しており、企業が潤沢な現金を持っていることが改めて確認できた。その使用用途として、上から順に運転資金(23%)、債務返済(20%)設備投資を増やす(17%)となった。

今後12ヵ月の設備投資向けファイナンスに関しては、55%が現金、33%が借入れとなっており、潤沢なキャッシュフロー内で設備投資を行う傾向が強いことが示された。ただし、借入を行って投資する割合も高いことから、投資需要が強いと判断される。

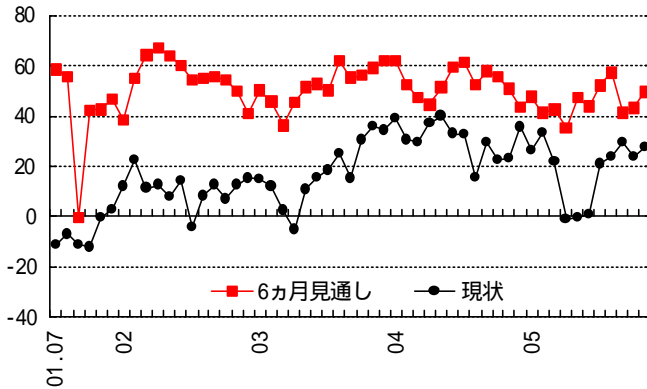
NY連銀製造業景気指数の推移



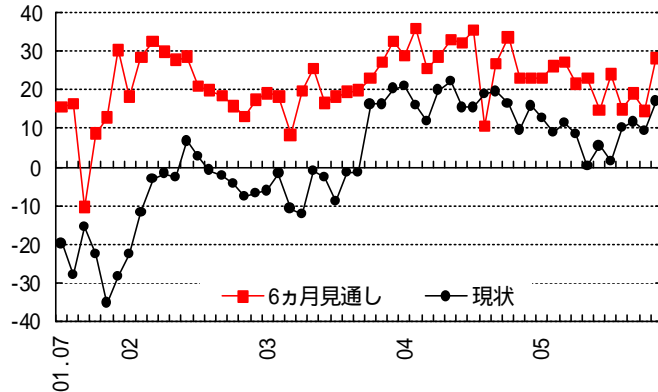
新規受注(NY連銀製造業景気指数)の推移



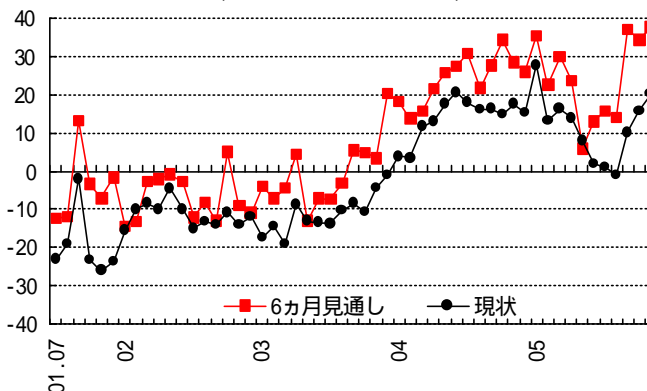
出荷(NY連銀製造業景気指数)の推移



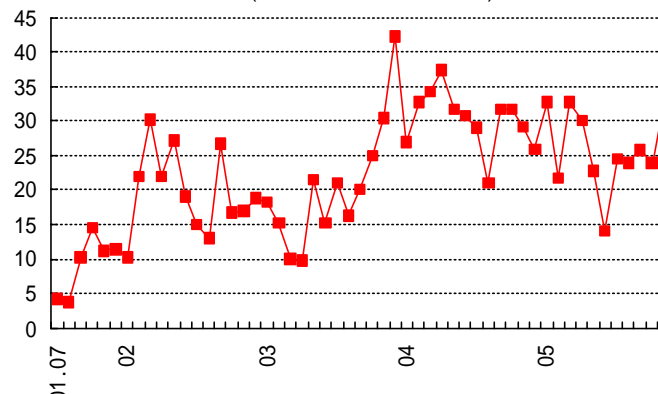
雇用指数(NY連銀製造業景気指数)の推移



販売価格(NY連銀製造業景気指数)の推移



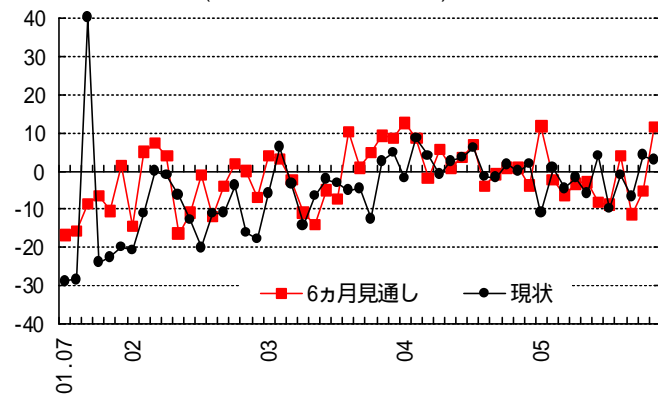
設備投資計画(NY連銀製造業景気指数)の推移



仕入価格(NY連銀製造業景気指数)の推移



在庫(NY連銀製造業景気指数)の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命いしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。